第 43 講
第二次世界大戦への道

1

【ヴァイマル共和国】1919 年２月にヴァイマルで国民議会が開かれ，８月には (1)〔　　〕が制定された。**国民主権，男女平等の普通選挙，直接投票の大統領制（任期７年），労働者の団結権，団体交渉権**を定めたが，48 条の大統領の非常大権行使がのちに問題化した。初代大統領は社会民主党の (2)〔　　〕で社会民主党，民主党，中央党のヴァイマル連合による連立内閣であった。

過酷なヴェルサイユ条約に対して政府は履行政策をとったが，ドイツを犠牲にしてヨーロッパ秩序の再編を目指す同体制に対する国民的反発が強く，右翼（うよく）勢力が台頭する土壌となる。他方で，比例代表選挙制は多党分立状況を導き，有能な政治的リーダーシップの確立に失敗した。

1920 年の軍部帝政派のクーデター，(3)〔　　〕は労働者のゼネストでの対抗により失敗した。

(4)〔　　〕年にはソ連と (5)〔　　〕を結び戦前債務と戦後賠償を相互に破棄，ソ連を国際的に最初に承認した。

【シュトレーゼマン】1923 ～ 1925 年の (6)〔　　〕と (7)〔　　〕による (8)〔　　〕に対してはストライキで積極的に抵抗，その結果起きた (9)〔　　〕に対して (10)〔　　〕の挙国一致内閣は不動産を担保にした (11)〔　　〕を発行して収拾した。国家通貨委員 (12)〔　　〕がライヒスバンク総裁に選ばれた。このような状況において (13)〔　　〕年にヒトラーはヴァイマル共和国政府に憤り，第一次世界大戦中に「総力戦」という語を生んだルーデンドルフ将軍を擁立し (14)〔　　〕を起こしたが失敗して投獄（軟禁（なんきん））された。

シュトレーゼマンはヴェルサイユ条約履行を推進，(15)〔　　〕年には (16)〔　　〕の資本を導入する (17)〔　　〕を受け入れる。(18)〔　　〕年にはフランスの (19)〔　　〕やイギリスのオースティン・チェンバレンとともに，(20)〔　　〕の (21)〔　　〕で条約を結び (22)〔　　〕を再確認し (23)〔　　〕を展開し地域的集団安全保障を確立，(24)〔　　〕年 (25)〔　　〕に加入，ノーベル平和賞を受賞した。しかし，1925 年には第一次世界大戦の東部戦線タンネンベルクの戦いのヒーロー，(26)〔　　〕が大統領に就任，社会民主党が後退し軍部，官僚，独占資本が進出しはじめた。

解答

（１）ヴァイマル憲法　（２）エーベルト　（３）カップ一揆　（４）1922
（５）ラパロ条約　（６）フランス　（７）ベルギー　（８）ルール占領
（９）インフレーション　（10）シュトレーゼマン　（11）レンテンマルク　（12）シャハト
（13）1923　（14）ミュンヘン一揆　（15）1924　（16）アメリカ　（17）ドーズ案
（18）1925　（19）ブリアン　（20）スイス　（21）ロカルノ　（22）ラインラントの非武装
（23）協調外交　（24）1926　（25）国際連盟　（26）ヒンデンブルク

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

2

【ナチス＝ドイツ】(1)〔　　〕出身の**アドルフ＝ヒトラー**は1919年にミュンヘンでドイツ労働者党に入党，翌(2)〔　　〕年には(3)〔　　〕＝ナチスと党名を変更し，25か条綱領で，**打倒ヴェルサイユ体制**，**徴兵制復活**，**ドイツ民族の優越**，大ドイツ主義（**オーストリア併合**），**反ユダヤ**，**反資本主義**，**反共産主義**を謳(うた)った。党員は拡大し(4)〔　　〕（ＳＡ）は数千規模になる。(5)〔　　〕年の(6)〔　　〕に失敗し投獄される。**合法路線への変更**を痛感したヒトラーは湖の畔の別荘で軟禁状態になりそこで『(7)〔　　〕』を著し，**大衆の心理**を女性の心理になぞらえる。

1928年には共産党と社会民主党を合わせて「マルクス主義」政党の得票率は40％を越えていた。(8)〔　　〕年の世界恐慌の到来でナチスは共産党とともに議席を増やし，(9)〔　　〕年７月には得票率37.4％でいよいよ**第一党に**なる。11月の選挙でナチスが後退しヒンデンブルクはシュライヒャーに組閣させたが，**共産党が議席を増進したので**財界，保守勢力は危機感から本格的にナチスを支持するようになる。大資本や労働組合に反感を持つ農民，中産階級，共産党の進出を懸念する軍部や資本家，ヴェルサイユ条約に反対する国民の不満がナチス支持の背景にある。ナチスは街頭のテロ活動で政敵を圧倒，突撃隊（ＳＡ）や(10)〔　　〕（ＳＳ）がその原動力であった。映画や街宣車(がいせんしゃ)によるレコードなどゲッペルスによる大量宣伝活動も成功した。

1929年の新賠償方式(11)〔　　〕では賠償額そのものを減額，1931年の(12)〔　　〕では戦債，賠償の一ヵ年支払いを猶予，1932年の(13)〔　　〕でさらに削減され，支払い可能になるまで取り立ては延期，アメリカの戦債も解消した。しかし翌年に政権に就いたヒトラーはヤング案に怒り賠償を打ち切ってしまう。

【ヒトラー政権】(14)〔　　〕年１月，ヒトラー内閣が成立，２月国会議事堂放火事件で共産党を非合法化，３月(15)〔　　〕を通しヴァイマル憲法を停止しナチスの独裁が成立した。10月には**国連を脱退**，1934年に**ドイツ国防軍と対立していた突撃隊長レームを粛清**したあと，ヒンデンブルク大統領が死去するとヒトラーは(16)〔　　〕と称した。

ナチスのユダヤ人迫害により物理学者(17)〔　　〕や文学者(18)〔　　〕らが国外に亡命した。1935年の(19)〔　　〕でユダヤ人の公民権が制限された。それは1936年のベルリン＝オリンピックでいったん緩和されたが，再び激化し1938年には(20)〔　　〕と呼ばれるユダヤ商店への破壊がなされた。1939年からは強制収容所，とくに1942年には現ポーランドに(21)〔　　〕が作られた。また労働組合もナチスの御用組織「ドイツ労働戦線」に再組織された。思想は弾圧され秘密警察(22)〔　　〕による恐怖政治が行われた。

解答

（1）ウィーン　（2）1920　（3）国民社会主義ドイツ労働者党　（4）突撃隊
（5）1923　（6）ミュンヘン一揆(いっき)　（7）わが闘争　（8）1929　（9）1932
（10）親衛隊　（11）ヤング案　（12）フーバー＝モラトリアム　（13）ローザンヌ会議
（14）1933　（15）全権委任法　（16）総統(そうとう)　（17）アインシュタイン　（18）トマス＝マン
（19）ニュルンベルク法　（20）水晶の夜　（21）アウシュヴィッツ強制収容所
（22）ゲシュタポ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

経済政策委員会の(23)〔　　〕による第一次(24)〔　　〕により高速道路(25)〔　　〕が作られ，1936年からの第二次では**「バターより大砲」**をスローガンに重工業が振興され着々と戦時体制への自給自足体制（= アウタルキー）の完成が進んだ。

対外政策としてはドイツ人のlebensraumレーベンスラウム（**生存圏**）の確保を目標としてヴェルサイユ条約の破棄を目指し，(26)〔　　〕年(27)〔　　〕と軍縮会議から脱退，(28)〔　　〕年には住民投票で(29)〔　　〕を併合。(30)〔　　〕宣言し(31)〔　　〕を復活して(32)〔　　〕を明白に無視した。これに対し,35年４月にイタリアのムッソリーニは英仏と(33)〔　　〕を形成して対抗,ドイツにヴェルサイユ条約無視を抗議したが実効性はなかった。５月の**仏ソ相互援助条約**や**ソ・チェコ相互援助条約**が結ばれると，ヒトラーはこれを(34)〔　　〕違反とみなした。６月イギリスは対独宥和（ゆうわ）政策として(35)〔　　〕を結び，ドイツにイギリスの35％の軍艦と45％の潜水艦を認め自身ヴェルサイユ条約に違反した。

そして(36)〔　　〕年ドイツは(37)〔　　〕を破棄し(38)〔　　〕に侵攻した。

【戦間期のイタリア】イタリアは1914年第一次世界大戦勃発時には「中立宣言」を出したが,(39)〔　　〕年のロンドン密約で参戦と引き換えに「(40)〔　　〕」の割譲が約束され(41)〔　　〕を破棄してドイツに宣戦。オルランドを全権としたパリ講和会議における(42)〔　　〕で上記の地域は領有したものの(43)〔　　〕領有が認められずヴェルサイユ体制に不満をもった。同地を愛国詩人(44)〔　　〕が義勇兵を率いて占領した。

第一次世界大戦の戦費の８分の７が外債で,戦後の経済危機の中で共産主義勢力が台頭,(45)〔　　〕やトリアッティが1921年に結成したのが共産党。北イタリアの工業地帯ではストライキが頻発,南部では封建的大土地経営が残存し土地闘争が頻発。

もと社会党員の(46)〔　　〕は1919年にミラノで(47)〔　　〕（戦闘ファッショ）を結成，社会主義と国粋主義を説くが，反共に路線変更，これを資本家，地主，軍人が支持し運動が発展，(48)〔　　〕年の(49)〔　　〕によりムッソリーニ政権が誕生した。定期運行の夜行列車でローマに到着し，王に召されて政府を作るよう勅命を受けたあと，凱旋行進をしたのである。1926年に独裁体制が確立,1928年にできた(50)〔　　〕が国家最高議決機関で独裁体制が完成した。

対外政策としてはアドリア海を制圧し，1924年に(51)〔　　〕を併合，1926年には(52)〔　　〕を保護国化した。(53)〔　　〕年には(54)〔　　〕で教皇(55)〔　　〕世と和解し(56)〔　　〕の独立を承認,イタリアは(57)〔　　〕を国教とした。

解答

(23) ゲーリング　(24) 四ヵ年計画　(25) アウトバーン
(26) 1933　(27) 国際連盟　(28) 1935　(29) ザール　(30) 再軍備　(31) 徴兵制
(32) ヴェルサイユ条約　(33) ストレーザ戦線　(34) ロカルノ条約　(35) 英独海軍協定
(36) 1936　(37) ロカルノ条約　(38) ラインラント　(39) 1915
(40) 未回収のイタリア　(41) 三国同盟　(42) サンジェルマン条約　(43) フィウメ
(44) ダヌンチオ　(45) グラムシ　(46) ムッソリーニ　(47) ファシスト党　(48) 1922
(49) ローマ進軍　(50) ファシズム大評議会　(51) フィウメ　(52) アルバニア
(53) 1929　(54) ラテラノ条約　(55) ピウス11　(56) バチカン市国　(57) カトリック

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

世界恐慌への対策としては(58)〔　　〕年に(59)〔　　〕に侵入し(60)〔　　〕を退位させ，1936年に併合，1937年に国連を脱退，1939年にはアルバニアを併合した。

また，(61)〔　　〕においてはヒトラーとともに(62)〔　　〕将軍を支援，「(63)〔　　〕」が成立した。

【スペイン内戦】1931年の**スペイン革命**でブルボン朝の**アルフォンソ13世が退位し共和政に**なった。1935年の(64)〔　　〕で採択された(65)〔　　〕により，1936年(66)〔　　〕首班の社会主義的政権が誕生した。土地改革がカトリック教会に及ぶ状況で，フランコ将軍の反乱をヒトラーとムッソリーニが支援した。英仏は**不干渉政策**。

コミンテルンとソ連は(67)〔　　〕（国際旅団）を組織，55カ国から義勇兵がはせ参じた。『誰(た)がために鐘は鳴る』の(68)〔　　〕，スペイン内戦の義勇兵を描いた(69)〔　　〕の『(70)〔　　〕』，後のフランスの文化相(71)〔　　〕を覚えよう。内戦中の1937年にドイツ軍は共和派の村(72)〔　　〕を爆撃した。立体派（キュビズム）の画家(73)〔　　〕は絵画で抗議した。ピカソが戦後フランス共産党に入党したことは覚えておこう。1939年**スペイン内戦は結局フランコが勝利し終結**，(74)〔　　〕を首都として1975年まで権威主義的支配が続く。現在スペインは(75)〔　　〕朝だ。その間(76)〔　　〕語がスペインの国語となり，バルセロナの(77)〔　　〕語，(78)〔　　〕語，(79)〔　　〕語は禁止された。

解答

（58）1935　（59）エチオピア　（60）ハイレ＝セラシェ　（61）スペイン内戦
（62）フランコ　（63）ベルリン＝ローマ枢軸(すうじく)　（64）コミンテルン第7回大会
（65）人民戦線戦術　（66）アサーニャ　（67）国際義勇軍　（68）ヘミングウェー
（69）オーウェル　（70）カタロニア讃歌　（71）アンドレ＝マルロー　（72）ゲルニカ
（73）ピカソ　（74）マドリード　（75）ブルボン　（76）カスティーリャ
（77）カタロニア　（78）バスク　（79）ガリシア

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第 43 講　テスト

1　『西洋の没落』の著者は。

①　シュンペーター
②　シェーンベルク
③　シュペングラー
④　シャイデマン

2　『西部戦線異常なし』の著者は。

①　レマルク
②　ジョイス
③　ジイド
④　コクトー

3　第一次世界大戦に敗れたブルガリアが結んだ講和条約は。

①　トリアノン条約
②　サンジェルマン条約
③　セーブル条約
④　ヌイイ条約

4　パリ講和会議でイタリアが要求するも獲得できなかった場所は。

①　サヴォイア
②　フィウメ
③　トリエステ
④　シチリア

5　ヴェルサイユ条約でドイツが喪失した地域でないのは。

①　ポーランド回廊
②　アルザス＝ロレーヌ
③　カメルーン
④　ザクセン

6　ドイツが，ラインラントの非武装を再確認した条約と外相は。

①　ロカルノ条約，シュトレーゼマン
②　ローザンヌ条約，シュトレーゼマン
③　ロカルノ条約，エーベルト
④　ローザンヌ条約，エーベルト

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

7　古い順に並べかえた場合に３番目にくるのは。
①　ドイツ国際連盟加盟
②　ドーズ案
③　ロカルノ条約
④　フランスがルールを占領

8　スペインで1930年に打倒されたのは，誰の政権か。
①　フランコ
②　アサーニャ
③　プリモ＝デ＝リベーラ
④　フアン＝カルロス１世

9　ポルトガルの首相で，スペイン内戦でファシズム政権を支援した人物は。
①　サラザール
②　モウリーニョ
③　ルイ＝コスタ
④　フィーゴ

10　以下のうち，ヒトラーによる弾圧と無関係の語句は。
①　ロマ
②　反セム主義
③　カチンの森
④　水晶の夜

第43講　テスト解答

1 ③　2 ①　3 ④　4 ②　5 ④　6 ①
7 ③　8 ③　9 ①　10 ③

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。